

次代を担う青少年が、豊かな個性と能力を培い、
非行におちいることなく心身ともに健やかに成長
するためには、日頃から子どもたちを温かく見守り、
励まし、時には注意するなどして積極的に関わって
いくことが必要です。

大人が変われば子どもも変わる

「子どもは、社会を映す鏡」です。

子どもは、大人の姿を見て育ちます。

まず、大人が自分自身を振り返り、子どもたちの
モデルとしてはずかしくないよう行動したいもの
です。

子どもたちと向き合う
ときの真剣さや子ども
たちをいつも見守り、
そのがんばりを認めて
あげる温かいまなざしは、
子どもたちにも伝わり
ます。



毎月第3日曜日は『家庭の日』

忙しい毎日の中で、子どもと向かい合う時間は
どれくらいありますか。

子どもが思っていることや将来の夢を知っていますか。子どもが悩んだりつまずいた時、心の支えになるのは、「自分は大切に思われている」という実感です。

「家庭の日」は、一日
ゆっくりと家族の時間
を過ごし、一緒に食卓
を囲んで、いろいろな
話をしてみませんか。



県からの
お知らせ

不安や悩みを抱えた ご本人やご家族の皆さんへ

現在の生活状況や今後の進路・就職など、様々な面で自立に困難を抱えた「子ども・若者」やご家族からの相談に応じる相談窓口・専門機関をご紹介しています。

子ども・若者総合案内

(青少年・男女共同参画課内 案内専用電話)

☎017-777-6123

(9:00~17:00 土日祝日・年末年始を除く)

青少年育成青森県民会議では

県民すべての願いである青少年の心身ともに健やかな成長を実現するため、国や県が行う施策に呼応して、市町村や青少年育成関係団体等のご支援とご協力を得ながら、以下の重点目標を掲げ、青少年育成県民運動を推進しています。

- 健全な家庭づくり運動を進めよう
- 人と人とのつながり、命を大切にする心を育てよう
- 青少年の自立と社会参加活動を進めよう
- 青少年の非行防止とよい環境づくりを進めよう
- 県民運動推進体制を整備しよう

会員を募集しています

県民会議は、皆様から寄せられた温かなご支援によって支えられています。加入の申し込みは随時受け付けておりますので、次代を担う青少年の健やかな成長を実現するという趣旨にご賛同・ご協力いただける方は、事務局までご連絡ください。

正会員 県民会議の目的にご賛同・ご協力いただける団体・個人
• 団体: 年会費 6,000円
• 個人: 年会費 3,000円

特別会員 趣旨にご賛同・ご支援をいただく団体・個人
• 年会費 10,000円以上

平成26年10月現在の会員数

正会員 個人381 団体128
特別会員 個人 8 団体 63

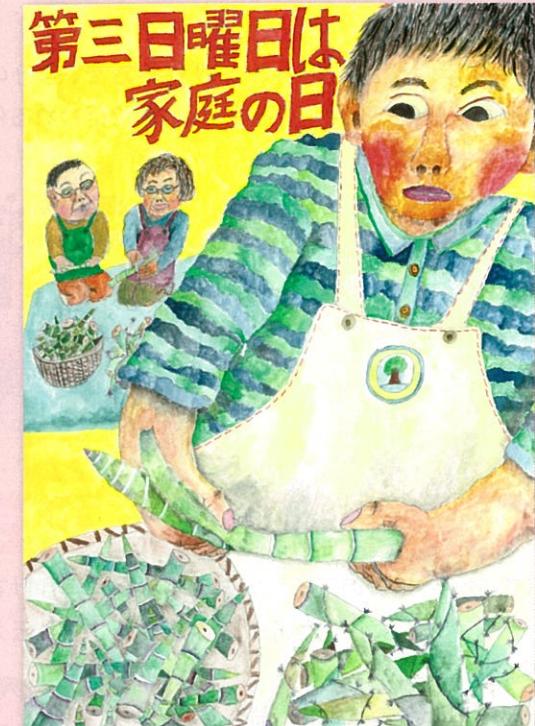


すべての青少年の健やかな成長を願って

青い樹 特別号

2014

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」
～いのち輝く みんなの未来～



平成26年度「家庭の日」作品募集 図画・ポスターの部 最優秀賞

「竹の子の皮むきのお手伝い」
青森市立泉州小学校 6年 松田朋晃

青少年育成青森県民会議

〒030-8570 青森市長島1-1-1
青森県環境生活部 青少年・男女共同参画課内
TEL:017-734-9224 FAX:017-734-8050
<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/family/kenminkaigi.html>

青少年育成青森県民会議

検索



伸びよう 伸ばそう 青少年



子どもの社会性を育てよう

核家族化や少子化が進み、子どもたちがいろいろな世代の人と関わる機会が減っています。

様々な年齢や立場の人たちの考え方を、自分のものと同じように尊重できるよう、地域で行われる催しなどに積極的に参画させるなど、いろいろな世代との交流の機会を増やし、社会との関わりを体験させ、子どもの社会性を育てましょう。



地域の子どもは地域で守り育てよう

日ごろから、地域の子どもたちへあいさつ・声かけで「見守っているよ」「大切に思っているよ」と伝えましょう。

そして、機会ある毎に、励まし、時には注意しながら、地域みんなで育ていきましょう。

また、地域の大人との様々な体験を通して、子どもたち自身が地域の担い手であると自覚できるよう、いろいろなことに参画させ、子どもたちの自主性を伸ばしていきましょう。



育てよう 子どもの豊かな心

青森県では、青少年の健全な育成を図るうえで、内容が優れた書籍や映画など有益であると認められるものを推奨しています。

平成26年度推奨図書

できたよ、ぼくたちのねぷた

幼稚から



「じぶんたちも ねぷたを つくりたい」という子どもたちの声に地域の大人们が応えてできあがったねぷた。

子どもたちの夢が実現するまでが、生き生きと描かれています。

郷土を愛する心や人とのつながりを伝えてくれます。

■作/鈴木喜代春 絵/ヤマウチシュウコウ
■発行所/株式会社 リーブル
■価格/1,000円(税別)

縄文のムラ



日本最大級の縄文集落である三内丸山を舞台に、縄文人たちの春夏秋冬の暮らしを描いた絵本。人々が協力して狩りや漁、縦穴住居や土器づくりを行ったりしている様子から、協働相互の精神や郷土を愛する心を育みます。

■文/児玉祥一 絵/早川和子
■発行所/岩崎書店
■価格/1,800円(税別)

小学校中学年から

ネットに関する相談窓口/INFORMATION

■ネット上の犯罪行為を見た・犯罪に巻き込まれた

青森県警察本部 警察相談室

☎017-735-9110 #9110

■ネットトラブルに関する相談窓口

☎0570-064-370 (消費者ホットライン)

■インターネット上の人権侵害に関する相談窓口

法務局の人権相談窓口(みんなの人権110番)

☎0570-003-110

インターネットに関する情報は情報啓発誌「青い樹」VOL.19にも掲載しており、HPからご覧いただけます。

アドレス:<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/family/kenminkaigi.html>



インターネットは危険とも背中合わせ

～ネットの怖さ 知っていますか?～

インターネットは、世界中の様々な情報を、簡単な操作で手に入れることができます。近年は学校教育でも利用され、青少年にとって欠かせない道具となっています。

しかし、その反面、コミュニティサイトの利用などにより、高額請求や犯罪被害、個人情報流出やネットいじめ、ネット依存など、さまざまな問題が発生しています。

今回は、ネット依存について考えてみましょう

■ネット依存とは?

インターネットのサービスを長時間使い続け、自分でやめることができず、健康や生活に支障が出ている状態のことをいい、誰でもネット依存になる可能性があります。

全国で
ネット依存の
中高生が
推計約52万人
(H25厚生労働省研究班)



■ネット依存が進むと…

- 睡眠障害、過食・拒食
- 成績不振・不登校
- 家族への暴言・暴力
- 部屋に引きこもる

などの症状が見られることがあります。

■ネット依存にさせないために…

●家庭のルールを決めましょう。

- ①一日〇時間まで
- ②使う場所は、〇〇
- ③困った時は、すぐ相談
- ④人を傷つける書き込みはしない
- ⑤約束を破ったら? …等



●親子の会話を大切にしましょう。

- ネット以外の楽しいことを一緒に見つけましょう。

- 心配になったら 医療機関に相談することも必要です。

